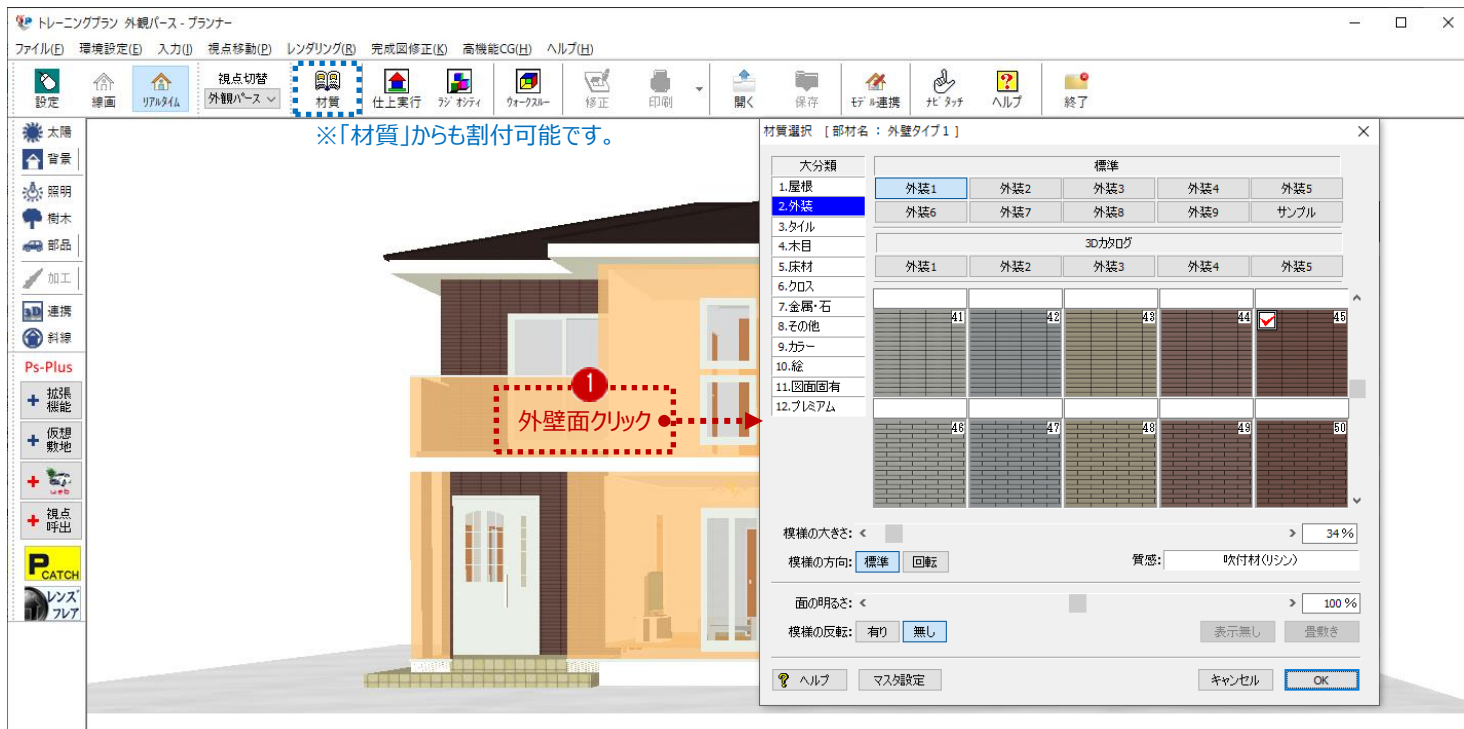


3D カタログ素材割付 - パース画面での面選択材質変更からの割付例

1) パース画面の面選択 (外観パースの例)

パース画面の面選択で材質の確認変更による割付を行います。本例では外観パースで ①外壁面をクリックして「材質選択」を開きます。

(※ツールバー「材質」ボタン選択後の「材質コーディネート設定」でも素材選択で「材質選択」を開き、以下 2)以降の手順で割付可能です。)

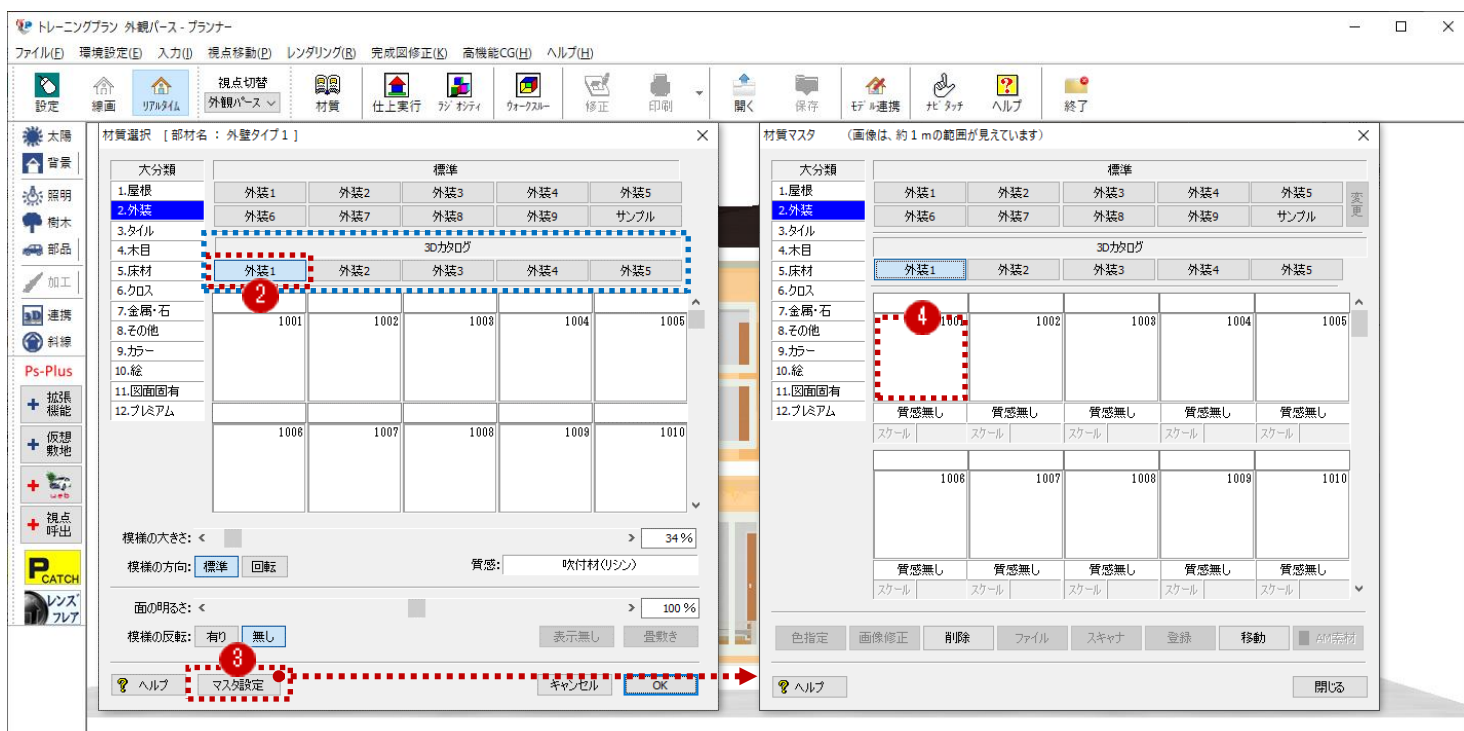


2) 材質選択

中分類 3 段目の「3D カタログ」素材登録分類から、②「外装 1～5」い
ずれかを選択後、③「マスタ設定」をクリックして「材質マスタ」を開きます。

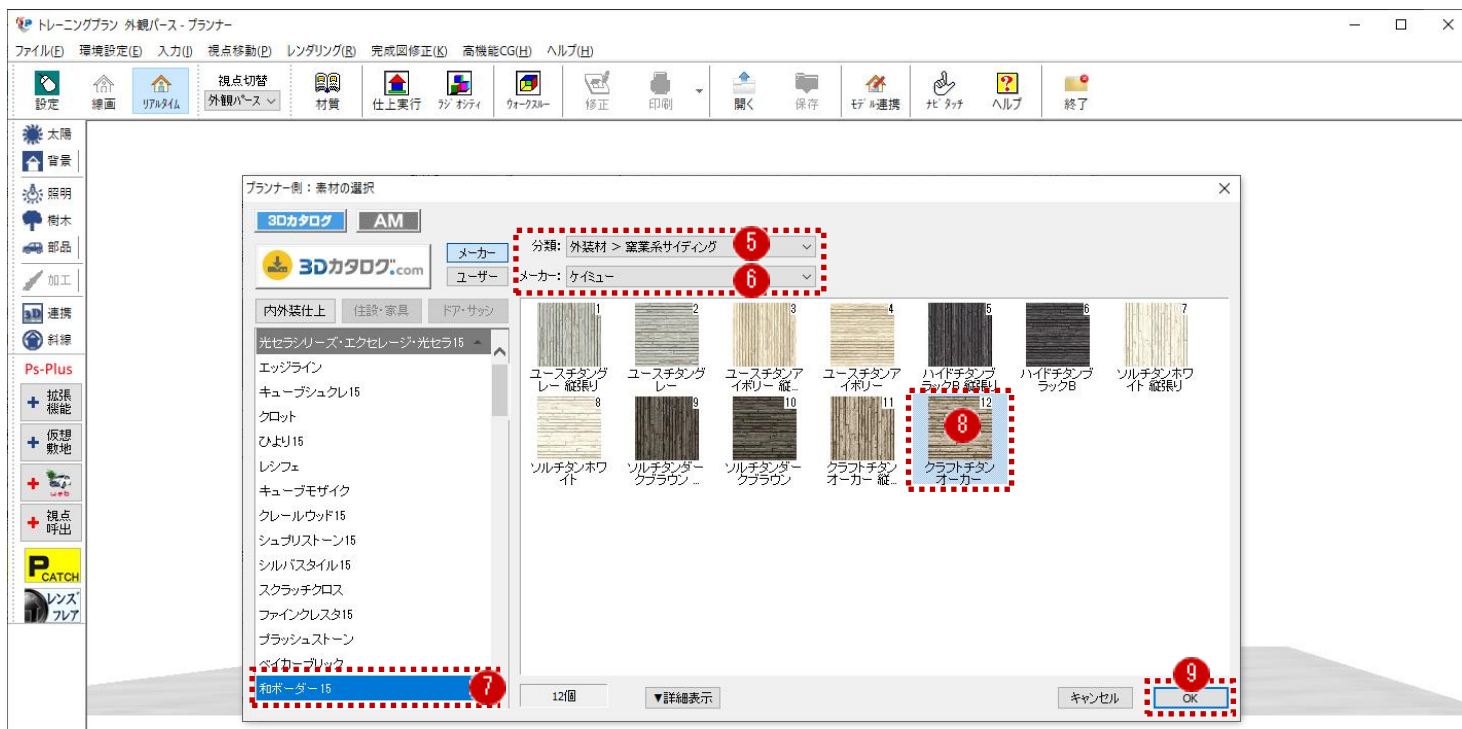
3) 材質マスタ

「外装 1～5」で 3D カタログ素材を割り付けられるいずれかの枠④をクリックし
て、「プランナー側：素材の選択」を開きます。



4) プランナー側：素材の選択

「プランナー側：素材の選択」で、⑤「分類」、⑥「メーカー」、⑦「種別」、⑧「素材」の順に選択後、⑨「OK」をクリックして「材質マスタ」に戻ります。

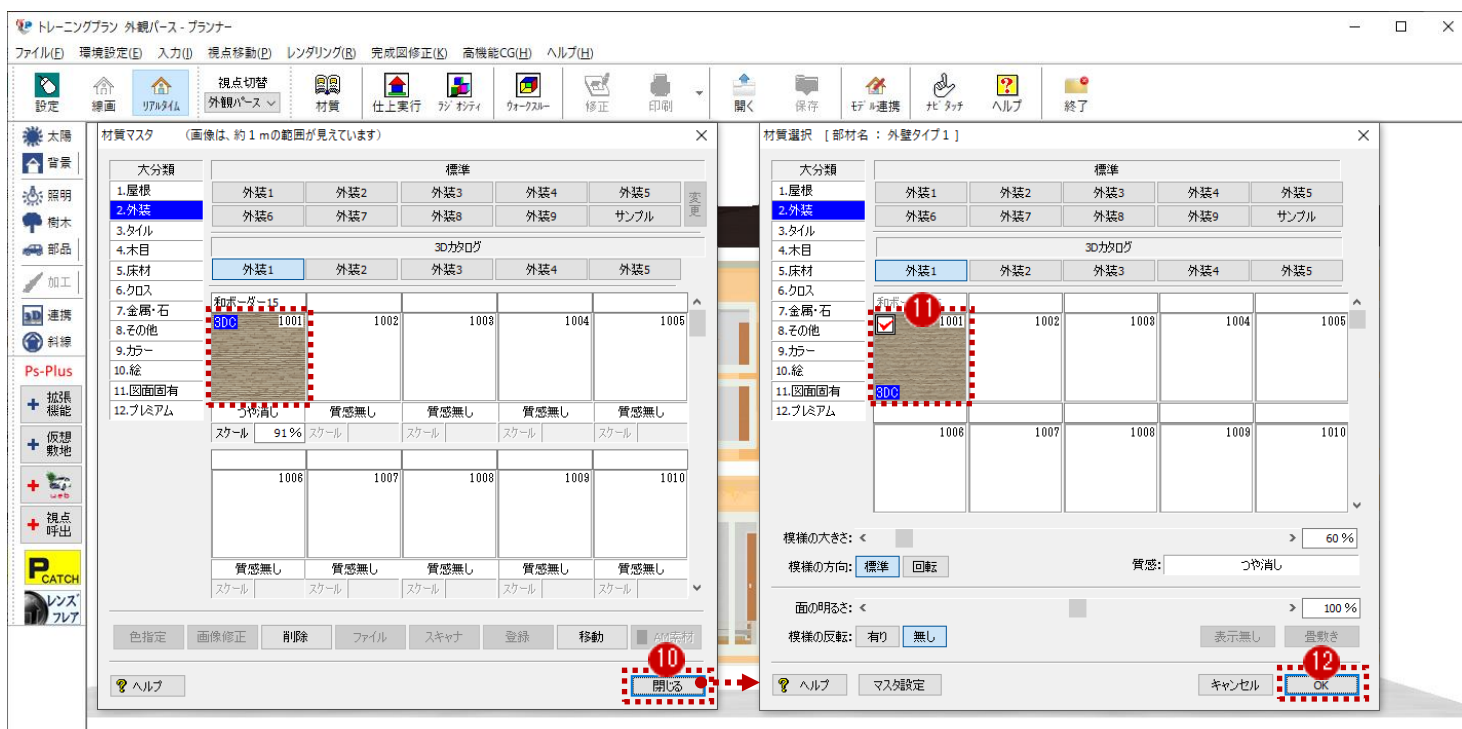


5) 材質マスタ

「プランナー側：素材の選択」で選択した素材が材質マスタに割り付けられたことを確認後、⑩「閉じる」をクリックして「材質選択」に戻ります。

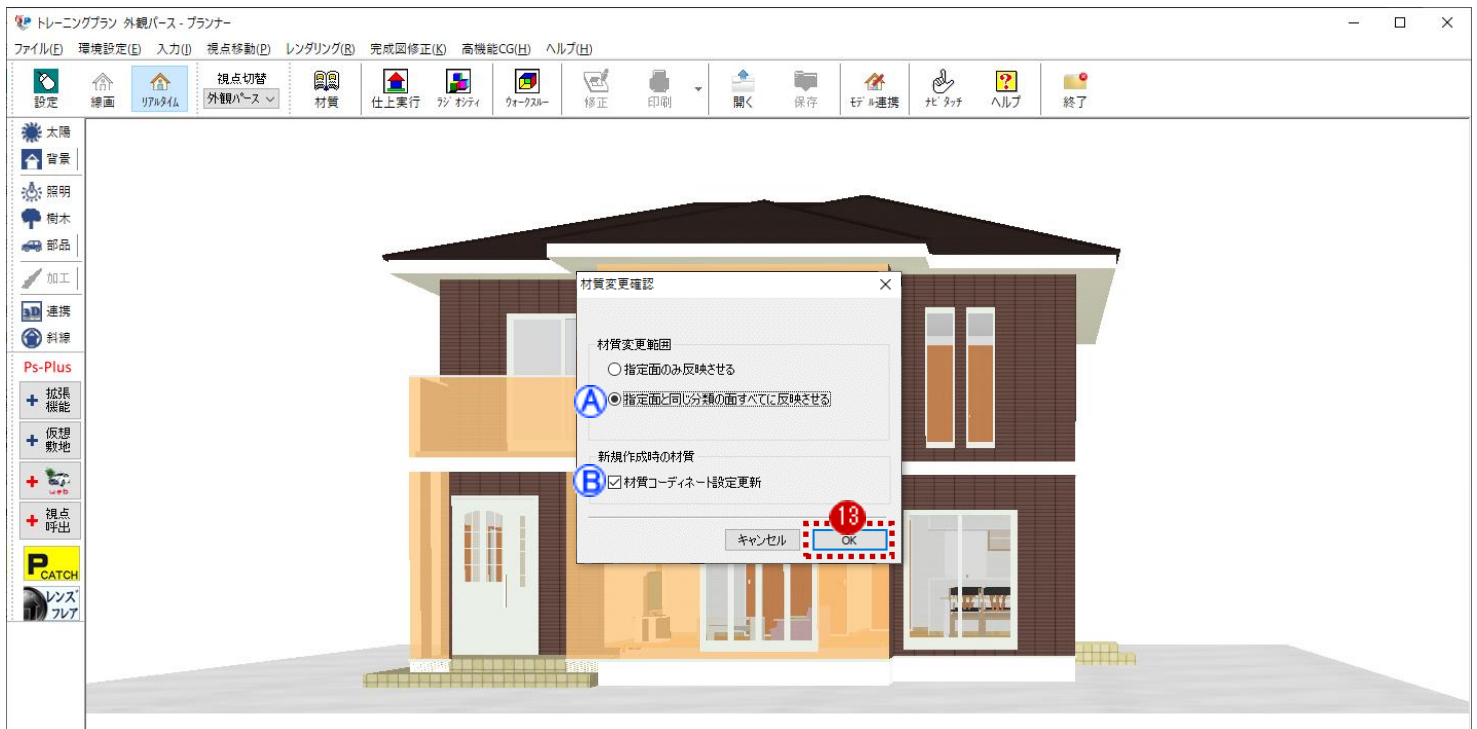
6) 材質選択

「材質マスタ」に割り付けた 3D カタログ素材の枠を⑪で選択してチェックマークを付けた後、⑫「OK」をクリックしてパース画面に戻ります。



7) 材質変更確認

「材質変更確認」の設定を確認します。⑧「材質コーディネート設定更新」のチェックボックスを ON にすると作業中の外壁タイプの「材質コーディネート」設定割付が、選択中の 3D カタログ素材に更新されます。確認変更が終了したら⑬「OK」を選択し、材質変更を終了します。



8) パース材質更新終了

材質選択変更を反映したパース画面に更新表示されます。

※直前の「7) 材質変更確認」で④「指定面と同じ分類の面すべてに反映させる」を選択すると、同じタイプの外壁面材質がすべて更新されます。

